

緑内障フレンド・ネットワーク
「緑内障市民公開講座」開催

日時:2007年9月16日(日) 13:00~15:00

場所:長良川国際会議場 メインホール

緑内障の啓発を主に活動する患者組織である緑内障フレンド・ネットワーク(代表:柿澤映子 会員数:1,600名)は、2007年9月16日(日)、長良川国際会議場メインホールにて、一般の方を対象に「緑内障市民公開講座」を開催いたします。

緑内障は、視神経が損傷を受け、視野が徐々に欠けていき、放置すると失明する危険性がある疾患です。40歳以上の20人に1人が発症しており、中途失明につながる視覚障害の原因の第1位であることが明らかになっています(2006年厚生労働省調査)。なかでも、日本人に多い正常眼圧緑内障(NTG:Normal Tension Glaucoma)は、眼圧が正常値にも関わらず視野が欠けていくタイプの緑内障で、緑内障全体の約7割を占めており、そのうち約9割の患者が未受診といわれています。緑内障は、初期の自覚症状がほとんどないため、発見が遅れがちです。一度失った視野は元には戻らないため、失明を未然に防ぐためにも、早期発見・早期治療が重要です。

緑内障フレンド・ネットワークでは、緑内障について正しくご理解いただき、ひとりでも多くの方の早期発見につながるよう、緑内障専門医による講演を下記要領にて開催することにいたしました。今回は2名の講師をお招きし、緑内障という病気の解説、患者さんの心がけるべきことをお話しいただきます。

記

日 時: 2007年9月16日(日) 13:00~15:00 (受付開始 12:30)
場 所: 長良川国際会議場 メインホール(岐阜市長良福光2695-2) TEL:058-296-1200
対 象: 一般

プログラム: <講演> 13:00~14:30
1) 『緑内障って何でしょう』/ 岐阜大学眼科講師 澤田 明先生
2) 『緑内障といわれたら』/ 神戸大学眼科講師 中村 誠先生

参 加 費: 無料(事前申込不要)

主 催: 緑内障フレンド・ネットワーク
後 援: 岐阜大学眼科学教室

お問合せは
緑内障フレンド・ネットワーク事務局
〒103-0027 東京都中央区日本橋1-2-16-501 TEL:03-3272-6971(担当:野田)

会場地図:

< JR 岐阜駅・名鉄岐阜駅から >

・岐阜バス「長良線」1 番、11 番で長良川国際会議場北口下車(徒歩 2 分)

・「三田洞線」13 番、33 番で長良川国際会議場前下車(徒歩 2 分)

・バスの場合はいずれも所要時間 約 20 分

・タクシー利用の場合は所要時間 約 10 分～15 分



緑内障フレンド・ネットワーク <http://www.gfnet.gr.jp/>

緑内障フレンド・ネットワークは、2000年6月1日に設立された緑内障の患者組織です。緑内障の患者、家族・身内に患者のいる人、活動に賛同する個人、団体、企業などによって構成されています。代表には、自身も緑内障で、これまでも緑内障の知識普及のために活動を続けてきた柿澤映子が就任し、緑内障の研究と治療に長年携わってきた北澤克明・日本緑内障学会 前理事長が顧問としてサポートしています。また本ネットワークは、日本緑内障学会、日本眼科医会からも支持を得ています。

これまでに、緑内障ホットラインの運営、ホームページの開設、東京都や厚生労働省への陳情、書籍の出版、会員の集い、会報の発行、患者手帳の発行、一般の方々への啓発活動等を行っております。

本リリースに関する報道機関からのお問合せ

株式会社トークス TEL:03-3261-7715 FAX:03-3261-7174(担当:野村/伊藤)